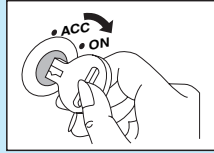


取り付け・配線の確認

下記の手順で取り付け・配線を確認してください。

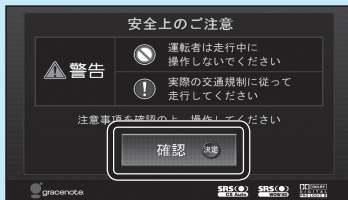
① 電源を入れる

1 車のエンジンをかける。
または ACC に入れる。



● ナビゲーションの電源が入ります。

2 注意事項を確認して、**確認**にタッチする。



● 現在地画面（自車位置）が表示されます。
● 現在地画面が表示されるまで、車を発進させないでください。システムを起動する準備をしています。

3 見通しの良い場所で、GPS 信号 (GPS) を受信していることを確認する。



● GPS マークが表示されないときや点滅が継続するときは、受信状態をご確認ください。
(取扱説明書)

② 取付角度設定・車両信号情報・拡張ユニット情報の確認をする

1 **MENU** を押す。

● ツートップメニューが表示されます。

2 **情報 / 設定** にタッチする。

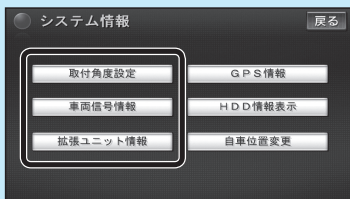


● 情報 / 設定画面が表示されます。

3 **情報** → **システム情報** にタッチする。



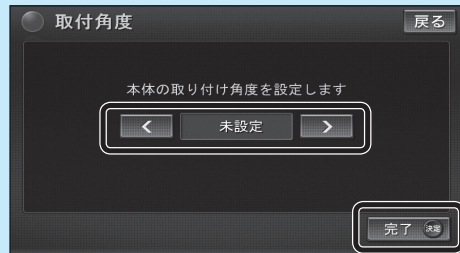
4 設定する項目を選ぶ。



→ 取付角度設定 / 車両信号情報 / 拡張ユニット情報それぞれの手順 5 へ (右記)

取付角度設定

5 取り付け角度を設定し、**完了**にタッチする。



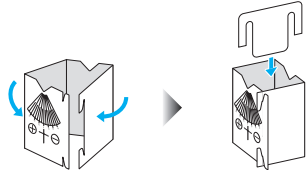
● 調整範囲：(5° ステップ) 0° ~ +30°
● お買い上げ時の設定：未設定

お願い

● サラス (取扱説明書) による、立体駐車場などでの自車位置測位の精度を向上させるため、必ず設定してください。
(お買い上げ時は、「未設定」となっています。)

■ 取付角度を測る

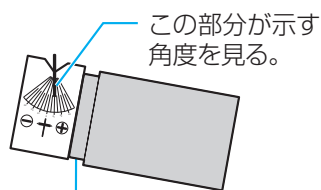
① 取付ゲージを組み立てる。



お願い

● 取付ゲージを折ったり曲げたりしないでください。正確な角度が測れなくなります。
● ナビゲーションユニットを取りはずし、再度取り付けの際にも取付角度の設定は必要となります。取付ゲージは大切に保管してください。

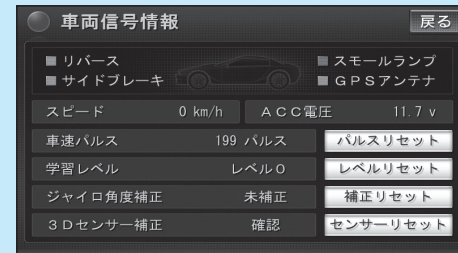
② 車体が水平になる場所で、取付ゲージの ⊕ 側をナビゲーションユニットの前面に図のようであて、ナビゲーションユニットの取付角度を測る。



この部分が示す角度を見る。
モニターの傾きを変えずに (全閉状態で) 測ってください。

車両信号情報

5 車両信号を確認する。



① 「リバース」「サイドブレーキ」「スモールランプ」「GPS アンテナ」「スピード」「ACC 電圧」を確認する。
② **パルスリセット** にタッチして、「車速パルス」をリセットする。
同じように、「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3D センサー補正」もリセットする。
③ 現在地画面を表示させ、平均時速 20 km 以上で見通しの良い場所をしばらく (60 分程度) 走行したあと、「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3D センサー補正」を確認する。

リバース	シフトレバーを R (リバース) に入れると、ON 表示に変わりますか？
サイドブレーキ	サイドブレーキを引くと、ON 表示に変わりますか？
スモールランプ	車のスモールランプが点灯すると、ON 表示に変わりますか？
GPS アンテナ	ON 表示になっていますか？

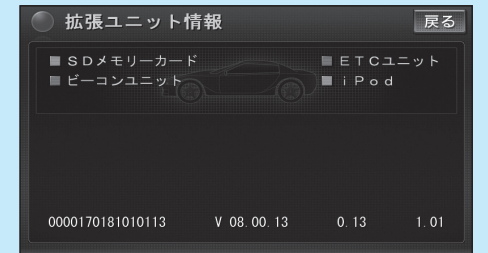
スピード	自車の速度を表示します。
ACC 電圧	約 12 V (11 ~ 16 V) になっていますか？

車速パルス*	リセットすると「0」になります。走行後、数字が変化していますか？
学習レベル	リセットすると「レベル 0」になります。走行後、数字が変化していますか？ (レベル 4 が最大)
ジャイロ角度補正	リセットすると「未補正」になります。走行後、「補正完」になっていますか？
3D センサー補正	リセットすると「未補正」になります。走行後、「補正完」になっていますか？

*車から出力される車速パルスに一定の係数 (車速補正係数) をかけて距離を算出し、より正確な自車位置を地図画面に表示させることができます。
(全自動距離補正システム)

拡張ユニット情報

5 拡張ユニットの取り付けを確認する。



SDメモリーカード	別売の SD メモリーカードを挿入すると、ON 表示に変わりますか？
ビーコンユニット	別売の VICS ビーコンユニット (CY-TBX55D) を接続している場合、ON 表示になっていますか？
ETC ユニット	別売の ETC 車載器 (CY-ET807D など) を接続している場合、ON 表示になっていますか？
iPod	市販の iPod を接続している場合、ON 表示になっていますか？

お知らせ

● 次の場合にも「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3D センサー補正」をリセットしてください。
・別の車に本機を載せかえた
・タイヤを交換した
・タイヤをローテーションした
● 市街地などで渋滞・停車を頻繁に繰り返すコースや右左折が多いコース、また GPS 信号を受信しにくいコースでは補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出る場合があります。
● 車種によっては、スピードをあげると自車マークが動かなくなることがありますが、補正処理を行っている間は故障ではありません。